

| | | | |
|-------|---------|--------|---------|
| 教科・科目 | 家庭・家庭基礎 | 授業タイトル | 家庭基礎の学び |
|-------|---------|--------|---------|

授業の内容

○家庭科の授業を通して、

- 1 生活技術を身につけ、自立する。
- 2 他の人と協力し、助け合う。
- 3 感謝の気持ちを持ち、生活する。そのような人になってほしいと考えます。

そのためグループでの実践的・体験的な学習を多く取り入れ、物事を科学的な視点で捉える授業展開をしています。楽しく学びながら「生きる力」を伸ばします。

○自分らしい人生をつくる ・人生設計を考える ・家族に心をこめたプレゼント
 ・家族の法律を考える

○子どもとともに育つ・幼児の成長を視聴覚教材で ・保育人形での保育体験
 ・折り紙作り／離乳食試食／絵本の読み聞かせ

○高齢社会を生きる ・アイマスク体験／高齢者疑似体験／車いす体験

○共に生き共に支える・自然災害に備える ・共生社会を目指して

○食生活をつくる ・切り方の基本（きゅうり切り） ・調理実験
 ・調理実習（和食、洋食、中華、お菓子）
 ・食事のマナー（和食、洋食、中華）

○衣生活をつくる ・被服材料の観察 ・被服管理実験 ・被服の基礎縫い練習
 ・立体マスク作成

○住生活をつくる ・住居の間取り設計（住みたい我が家） ・住宅広告調べ

○経済生活を営む ・家計のマネジメント・契約 消費者信用の仕組みを視聴覚教材で

写真



保育人形で着替えの練習



家族へ感謝のカード



折り紙と描画とポエムと



障害者・高齢者疑似体験



調理実習風景